



五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 酒井 泰

平成30年11月29日 No.6

2学期の終盤を迎えて

11月19日（月）の朝礼で生徒たちに話したことを紹介させていただきます。

今学期もあと1か月となりました。11月14日に定期テストⅣが終了し、もう大きなテストもないし、気楽になったと思っている人はいませんか。ノート提出、毎時間の小テスト、作品の提出など、これからもやらなければならないことは続きます。皆さん、これらのことにも手を抜かず、しっかりと取り組み、努力を続けてください。

「努力は裏切らない」「努力はうそをつかない」という言葉があります。

これらの言葉は、「努力をすれば、必ず結果がついてくる」「だから努力をしましょう」ということを表しています。しかし、この努力というものは、抽象的で、どのぐらいやれば努力したのかを示す基準がありません。自分なりに努力したつもりでも、保護者や先生から「もっと頑張りなさい」「少し、努力が足りないようです」などと言われることもあると思います。

これから三者面談も予定されていますね。その場で言われるかもしれません。

その時、「何、言っているんだ」「自分はやることはやったんだ。何も知らないくせに」とぶいっと横を向いてしまう人はいないでしょうか。皆さんに大人から投げかけられた言葉は、できなかったことを責めているのではなく、「もう少しやればできたのに。もう少し努力すればよい結果につながるから頑張りなさい。」という意味です。皆さんの周りの人たちからのこうした励ましの言葉を素直に聞けるようにしてほしいものです。

皆さんは、4月に今年度の目標を立てたことと思います。私は、皆さんに、その目標達成のためにはスモールステップを設定して、ひとつずつでよいので、一段一段階段を登るように取り組んでほしいとお話ししました。その取組を最後までやり遂げることが大切です。途中で投げ出さないようにしてください。自分の立てた目標の再確認をすることから始めてください。今年度は、まだ、折り返し点を回ったところです。

「努力は裏切りません。」「努力したものは報われます。」「ただし、自分の力で、辛くても、投げ出さず、精一杯取り組んだ者だけがその成果を勝ち取ることができるものです。」

合唱祭で発揮される力

10月13日（土）に府中の森芸術劇場の「どりーむホール」で合唱祭が開催されました。当日は、多くの保護者、地域の皆様に生徒たちの努力の成果をご覧いただきました。合唱祭は、運動会と並び称される本校の2大行事です。準備の時間が限られる中、一人一人の役割を自覚し、クラスのために一致団結する力を発揮する場です。歌の得意な生徒も少し苦手な生徒も、自らの能力の発揮の場を見付けて、精一杯努力した結果が素晴らしい歌声となってホール全体に響き渡りました。

合唱祭の準備が始まると必ずと言ってよいほど、様々なトラブルが発生します。「自分たちのパートは一生懸命歌っているのに、あのパートの人たちは真剣に取り組んでいない。」や「いつまで経っても伴奏と合わず、このままだとハーモニーにならない」など、トラブルの種には事欠かない状況となります。担任を中心に学年の教員たちと協力して、上手に乗り越え本番を迎えるのですが、そのトラブルを解決していく過程で生徒たちは、実に大きなことを学んでいます。トラブルの最初は、だいたい「自分は頑張っているのに・・・」という自分の立場から見た不平・不満で相手をただ責める雰囲気の色濃いのですが、やがて、自分だけでなく仲間も一生懸命頑張っていることに気付き、美しいハーモニーにならない、伴奏に合ったきれいな合唱にならないと、それぞれの立場を理解した上で、よりよいものにしていくた

めにどうすべきかとの立場をとるようになります。こうなれば完成への道を辿っていることになります。本番直前になっても、誰が歌ってくれないからうまくいかないなどの意見がやまないクラスは、なかなか美しいハーモニーを奏することはできないようです。

「自分のことだけでなく、他人の良さや頑張りに気付き、評価できるようになること」合唱祭では、知らず知らずにこのことを身に付け、学級のまとまりにつながっていくのだと思います。

もちろん、今年度も府中第五中の全ての学級が、このレベルまで達し、素晴らしい歌声を披露してくれたと思っています。



職場体験で得たもの

10月22日(月)からの5日間は、2年生の職場体験でした。地域の企業や商店、事業所にご協力をいただき、働くことの意義と責任を実際に体験することを学びました。

あいさつや適切な言葉遣いなど、社会で求められる礼儀やマナーを発揮し、生徒たちは有意義な体験をさせていただいたようです。

職場の方々から褒められてうれしかったこと、叱られて一生懸命取り組まないといけないと気付いたこと、ありがとうと声をかけられ嬉しくなって意欲が増したことなど、体験後の生徒たちの感想には、充実した体験であったことがうかがえるものばかりでした。

ご自宅でご商売をなさっている場合を除いて、ご家族が働いている姿を生徒に見せる機会ほとんどないと思います。今回の職場体験後、ある生徒に「人さまからお金をもらうということは、大変なことなんだよね。働くことは厳しいものだよね。」と声をかけると、今までだと「あっ、はい。」と笑顔を返すぐらいだったのが、「そうですね。」と、はっきりとした言葉が返ってきました。

別に働くことの厳しさだけを学ばせるのではなく、働くことの楽しさ、素晴らしさの一端を感じてもらい、将来、自分がどのような職業で生計を立てていくのかを考えるきっかけにしてくれればよいと思っています。今回の学習で、2年生全員が自分の将来についてしっかりと考え、自分なりの夢と希望をもってくれたと感じています。



防災スクールについて

11月10日（土）の午前中に1年生の防災スクールを実施しました。この防災スクールは今年で3年目の取組です。本校では毎年1年生が、初期消火の仕方、煙や炎からの身の守り方、負傷者の応急処置の仕方など、災害が発生した時に役立つ体験を学習しています。

今年に入ってから北海道の地震、広島や岡山などでの豪雨、全国を縦断した台風被害など、多くの災害が発生しました。災害に見舞われたとき、まず自分の命を守る行動が最優先となりますが、次に中学生に求められるのは、地域の被災された方々の救助や復興のために力を発揮することだと思います。決して無理をする必要はないのですが、「自分ならこんなことができそうだ」、「これなら役立てそうだ」ということを実際に体験することから学ぶことができると考え実施しています。

今回の実施で、府中第五中の生徒は、中学校生活で防災に関する体験を全員が経験したことになります。今回学んだことを忘れずに、生徒一人一人が地域の力となってくれることを願っています。



新入生保護者説明会について

11月8日（木）の午後に、来年度本校に入学予定の小学校6年生児童の保護者の方々を対象に新入生保護者説明会を開催いたしました。

当日は、5校時の授業を公開し、保護者の方々に授業の様子を参観していただきました。その後、会場を武道場に移して本校の教育方針と学校生活の概要について説明させていただきました。多くの児童に夢と希望をもって来年4月に本校に入学していただきたいと思います。今回は、保護者の方々を対象としています。平成31年2月8日（金）には学区内の3つの小学校の児童を対象に「新入生説明会」を開催する予定です。本校の教員による授業体験、部活動体験、生徒会本部役員による中学校生活についての説明を予定しています。

なお、少しでも早く、本校への進学に対する不安を取り除き、期待をもって入学していただくために、11月2日（金）の夕方に、参加を希望する小学生を対象に部活動体験を実施いたしました。保護者の方に引率をお願いしましたが、88名の小学生が自分の希望する部活動を体験しました。帰り際に「絶対、〇〇部に入る。」などと話している声が聞こえ、嬉しく思いました。



前期学校評価について

大変遅くなりましたが、1学期末に実施させていただきました前期の学校評価アンケートの結果をご報告いたします。3学年分をまとめた学校全体の数値として掲載させていただきます。また、自由記述として保護者の皆様からいただいたご意見・ご要望等につきましても、その代表的なものを掲載させていただき、学校の考えも併せてお知らせいたします。今回の学校評価の結果を今後の教育活動の改善及び一層の充実に役立てていく所存です。ご多用中、アンケートにご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。なお、学年ごとのデータにつきましては、今後、ホームページでご覧いただけるようにいたします。

<自由記述から>

ご意見・ご質問	学校の考え
入学してしばらく経ちますが、小学生のような行動をする生徒がいるようです。勉強面だけでなく、生活面も厳しくしてください。	生徒が学校生活を安全で安心して送れるようにすることが学校の最優先の使命です。けがの防止やいじめ等の生活指導上の課題については、引き続き迅速かつ組織的に対応してまいります。小さなことでも情報を共有し、再発防止に努めてまいります。
通学途中、大声で話したり道の石をけって壁にぶついたりすることが増えているようです。気が付いたら声をかけていますが、学校でも通学途中のことを話していただきたいと思います。	地域や保護者の方から、生徒の登下校中の行動に対する情報をいただくこともあります。課題と思われることは直ちに改めるよう、当該生徒に対する指導を行うとともに、他の生徒にも朝礼や学活の場を利用して注意喚起を行い、同様の案件が再発しないように取り組んでいるところです。今後とも未然防止に力点を置いた指導を心がけてまいります。なお、地域から五中生の行動に対するお褒めの言葉もいただきます。その時も全校生徒に伝え、喜びを分かち合い、さらに優れた行動ができるように意識を高めるようにしています。
土曜日に仕事をしているので保護者会に参加することが難しい。平日と土曜日と交互にするなどの工夫をしてほしい。	保護者会の日程設定については、様々な事情がおありになることを考慮して、特定の曜日に偏ることの無いよう、引き続き工夫してまいりたいと思います。
英検・漢検等を学校会場で行うなどの対策をとってほしいと思います。	本校では英検と数検については、年間数回、日程を調整し、会場校として検定を実施しています。学校行事もあり、全ての検定の日程について本校を会場として実施することはできませんが、できる限りの配慮は今後もしてまいりたいと思います。なお、各種検定の実施については学校からもご案内しております。

